


2022年 2月 22日

「水田活用の直接支払交付金」の 見直しの中止を求める請願


北上市 議会 議長

八重樫七郎 殿

請願団体 花北農民組合

代表者氏名 佐藤 親則 
0197-73-6771

同 住所 北上市和賀町煤子8-157

紹介議員 平野 明 紀 

鈴木 健=郎 

太田 洋 希 



〔請願趣旨〕

政府は、深刻な米価下落対策に十分な対策をとらないまま、2021年11月19日、新たに26万トンの主食米生産数量を削減する計画を発表しました。

同時に、2022年度から「水田活用の直接支払交付金」を見直すことを発表しました。その内容は、今後5年間に一度も水張りが行われない農地については令和9年度以降交付対象としないというものです。また、多年生作物(牧草)に対する支援は従来すべての飼料作物について3.5万円/10a交付されていましたが、令和4年度からは、当年産において播種を行わず収穫を行うものは1万円/10aとするとしています。

これが実施されれば、牧草地利用など、転作に協力してきた農家への打撃は計り知れません。減反を拡大する一方で、これまで政府に長年にわたって協力してきた農家を交付金の対象から排除することは到底、受け入れられません。

以上の趣旨に基づき、下記の事項について請願します。

〔請願事項〕

下記の事項を実現するために政府及び関係機関に意見書を提出すること。

- 1、「水田活用の直接支払交付金」の見直しは行わないこと。